第二十六号様式別表一（提出用）

令和 ○ 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

記 載 例

※所有者コード	※

所有者名	3枚のうち
○○○○ 株式会社 ○○太郎	1枚 目

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	※ 課税標準の特例 率	コード	※ 課税標準額	増加事由	摘要
1	1		道路舗装工事	1	R	6	4	350,000	10						①・2 3・4	
2	1		エレベーター	1	R	6	6	8,000,000	17						①・2 3・4	
3	2		印刷機	1	R	6	6	10,000,000	10						①・2 3・4	
4															1・2 3・4	
5															1・2 3・4	
6															1・2 3・4	
7															1・2 3・4	
8															1・2 3・4	
9															1・2 3・4	
10															1・2 3・4	
11															1・2 3・4	
12															1・2 3・4	
13															1・2 3・4	
14															1・2 3・4	
15															1・2 3・4	
16															1・2 3・4	
17															1・2 3・4	
18															1・2 3・4	
小計																

記載の必要はありません。
ただし、電算処理により全資産申告を行う場合や、課税標準の特例がある場合は記載してください。

下記「注意」のとおり記載してください。

※用紙は複写式ではありません。
※用紙が不足する場合につきましては、あらかじめ必要枚数をコピーして、そののちご記入ください。
※来年度以降申告書の送付が不要な場合は、申告書の備考欄にその旨を記載してください。送付を省かせていただきます。
※資産の種類、取得年号は次の区分にしたがって記載してください。

資産種類	
1	構築物
2	機械及び装置
3	船舶
4	航空機
5	車両及び運搬具
6	工具、器具及び備品

取得年号	
M	明 治
T	大 正
S	昭 和
H	平 成
R	令 和

注意 「増加事由」の欄は 1新品取得 2中古品取得 3移動による受け入れ 4その他いずれかに○印を付けてください